

令和元年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
 代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
 (コード 3121 東証 2 部)
 問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
 (TEL 03-5224-4900)

株式会社シー・ティ・エヌとの業務提携及び第 15 回新株予約権の一部譲渡に関するお知らせ

当社は、本日、大手生命保険会社各社や、都市銀行、信託銀行といった機関投資家や、各証券会社から、上場会社から受け取る株主優待品を買取ったうえ、旅行会社や金券ショップ等に販売や旅行業務を行う、株式会社シー・ティ・エヌとの間で業務提携を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

a. 提携の理由

国内の上場会社約 3,700 社のうち、約 1,350 社が、株主優待を行っております。株主優待の代表的なものとして、航空会社の株主優待券やクオカード等の金券などがありますが、多くの機関投資家は、これらの株主優待品を、しっかりした信頼関係があり、限られた業者を対象にした入札により現金化しております。

株式会社シー・ティ・エヌは、多くの機関投資家（銀行や信託銀行・生命保険会社）や証券会社からの信頼関係に基づき、入札により株主優待品を買取り、旅行会社などに、これらの優待品を販売する事業を行っております。

今般、当社は、株式会社シー・ティ・エヌと提携し、この事業の強化に取り組んでまいります。

b. 提携の内容等

当社は、株式会社シー・ティ・エヌにおける株主優待品の買取資金を支援するとともに、株主優待品の買取先（機関投資家）や販売先を紹介してゆくことにより、株式会社シー・ティ・エヌと協働してこの事業を拡大し、当社としても、この事業への投資を安定的収益源となるよう強化してまいります。

株式会社シー・ティ・エヌでは、株主優待品の買取資金については、株主優待品を売却時、1ヶ月程度で、利益とともに回収してゆくもので、当社は、当該買取資金を支援するため、当初、数千万円程度を、匿名組合出資等の形態により出資してゆく形を予定しております。

なお、株式会社シー・ティ・エヌは、今回の提携を機に、当社第 15 回新株予約権 2,500 個（250,000 株分）を、新株予約権者である White Knight Investment Limited より取得し、当社の企業価値向上にインセンティブを持った形で、当社との提携に取り組んでまいります。株式会社シー・ティ・エヌより、一定の新株予約権を取得したい旨の意向を承り、第 15 回新株予約権を保有する White Knight Investment Limited に対し、当社から相談した結果、了解が得られ、以下のとおり、譲渡に至ったものであり、また、新株予約権の行使により取得する株式については、中長期的に保有する方針である旨、確認しております。

c. 提携の相手先の概要

(1)名称	株式会社シー・ティ・エヌ
(2)所在地	東京都渋谷区代々木一丁目 38 番 8 号
(3)代表者	代表取締役 大谷 養
(4)事業内容	株主優待の買取・販売、旅行代理業務
(5)資本金	金 9,000 万円
(6)設立年月日	平成 14 年 8 月 9 日
(7)当社との関係	人的、資本的又は取引関係はありません。また、関連当事者に該当いたしません。
(8)財政状態及び経営成績	株式会社シー・ティ・エヌの意向により非開示とさせていただきます。

d. 第15回新株予約権の概要

(1) 割 当 日	平成29年9月22日
(2) 当初発行新株予約権数	22,500個(2,250,000株分)
(3) 発行価額の総額	総額10,040,873円
(4) 行使価額	1株当たり389円
(5) 行使期間	平成29年9月23日から令和元年9月22日
(6) 行使された新株予約権の数	5,141個(514,100株分)
(7) 残存する新株予約権の数 (行使価額の総額)	17,359個(1,735,900株分) 675,265,100円

e. 譲渡後の新株予約権の概要

(1) 株式会社シー・ティ・エヌ

	議決権の数 (潜在株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合
譲 渡 前	—	
譲 渡 後	2,500個(250,000株分)	0.90%

(2) White Knight Investment Limited

	議決権の数 (潜在株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合
譲 渡 前	14,859個(1,485,900株分)	5.34%
譲 渡 後	12,359個(1,235,900株分)	4.44%

※ 「総株主の議決権の数に対する割合」は、平成31年3月31日現在の総株主の議決権の数278,415個に対する割合を表示しております。

f. 今後の見通し

今回の株式会社シー・ティ・エヌとの業務提携により、「b. 提携の内容等」のとおり、同社の事業への投資を通じ、中長期的な当社の業績に寄与するものと考えておりますが、現段階におきましては、当面の業績に与える影響は軽微であると考えており、業績に重要な影響を与える事象が生じましたら、改めて開示させていただきます。

また、第15回新株予約権の譲渡による当社連結業績への影響はございません。

(参考) 当期連結業績予想(令和元年5月9日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (令和2年3月期)	2,100	250	120	80
前期連結実績 (平成31年3月期)	1,935	103	△4	282

以 上